

| | | | | | |
|-----|----|----|------|----|------|
| 教科名 | 家庭 | 科目 | 家庭基礎 | 単位 | 1 単位 |
|-----|----|----|------|----|------|

1. 教科書

新 図説 家庭基礎 (実教出版)

2. 授業の目標および内容

たくさんのもとの情報があふれている現在、自分らしい生き方・暮らしをするためには、今の時代にふさわしい知識とスキルが必要である。家庭基礎では、生きるための「基礎」を学び、実習や体験を通して、自分の頭で考え、これから自立して生きていく土台を作っていける学習をめざしていく。

1～2学期は「食生活」を学び、健康な身体の代謝を支える各栄養素とそれらを含む食品や摂取量の目安について理解し、食品の衛生的な取扱い方・購入時の判断基準について理解することを目標とする。また、縫製実習「刺し子 ティッシュケース」を行い、日常生活に必要な縫製のスキルを身につける。

3学期は、2022 年よりスタートする 18 歳成人に向けて「契約」と「消費・経済」を学び、消費者として自立することの重要性を理解し、行動できるようになることを目標とする。

中学・高校での家庭科学学習のまとめとして、1年間通して被服・調理(安全に行えるようであれば)実習を行い、スキルを身につける。また、世界的課題である SDGs を授業に取り入れ、日常生活行動を未来の社会設計につなげる視線を持てるよう促していきたい。

3. テスト

| | 1 学期 | 2 学期 | 3 学期 |
|------|--------|----------|--------|
| 定期試験 | 二次 7 月 | 二次 1 2 月 | 期末 3 月 |
| 学力試験 | なし | なし | なし |

内容・評価等について

定期試験の成績と、授業・実習に取り組む姿勢や課題に関する提出物の内容等を総合的に判断して評価点とする。

4. 長期休業中の課題

特になし

5. 副教材・参考書等

新図説 家庭基礎 学習ノート (実教出版)

刺し子「カフェエプロン」(アイセック)

18 歳成人に向けて「おとなドリル」(教育図書)

| 学期 | 単 元 | 学 習 内 容 | 備 考 |
|----|---|---|--|
| 1 | 「食生活をつくる」 ① 私たちの食生活と健康 ② 食を楽しむ ③ 食品の栄養素とからだの成分 ④ 炭水化物 ⑤ 脂質 ○お米の食べ比べ実習 | ○人間と食べ物とのかかわり、食事の意義について考える。 ○各栄養素の代謝の仕組みやそれを含む食品について学ぶ。 ○炭水化物の学習から得た知識をもとに、精白米・玄米・胚芽米・もち米・タイ米・アルファ化米の米粒の形状の見た目や特徴を観察し、実際に炊飯を行い、食べ比べを行う。見た目や味だけでなく、栄養成分の比較も行う。 | ○新図説 家庭基礎 「学習ノート」(実教出版) ○プリント① 〈栄養素キャラクターリスト〉 ○プリント② 〈お米の種類を食べ比べてみよう〉 |
| 2 | 「食生活をつくる」 ⑥ たんぱく質 ⑦ ミネラル ⑧ ビタミン ⑨ その他の食品 ⑩ 食品の選択と表示 ⑪ 食品の衛生 | ○各栄養素の代謝の仕組みやそれぞれを含む食品について学ぶ。 ○食品の表示について理解し、適切に食品を選択できるようにする。品質表示やマークを読み取る力をつけ、目利きや旬、消費・賞味期限について学習する。 | ○新図説 家庭基礎 「学習ノート」(実教出版) ○プリント③ 〈アミノ酸価をもとめよう〉 |

| | | | |
|---|--|--|--|
| | <p>○刺し子 「カフェエプロン」</p> <p>○調理実習①</p> | <p>○刺し子によりカフェエプロンを完成させる。手縫いにより、手縫いの基礎である並み縫い・返し縫いを習得し、藍木綿の布地の特徴や性質を学習する。</p> <p>○状況に応じて、安全に実施できるようであれば行う。</p> | <p>○藍木綿でつくる「刺し子カフェエプロン」 ○状況に応じて、安全に実施できるようであれば行う。(アイセック)</p> <p>○裁縫セット</p> <p>マスク・エプロン・三角巾</p> |
| 3 | <p>「18歳成人に向けて」</p> <p>① ライフイベント表を作ってみよう！</p> <p>② おとなの条件とは？</p> <p>③ ひとりのできる契約</p> <p>④ 契約のキャンセル</p> <p>⑤ 支払方法の種類</p> <p>⑥ 給料明細(もらえるお金と収めるお金)</p> <p>○ライフサイクルゲームⅡ ～生涯設計もススメ～</p> <p>○調理実習②</p> | <p>○自分の将来のライフイベントを元に、どのくらいのお金が必要になるのか計算する。</p> <p>○18歳からできる契約について学習する。</p> <p>○クーリング・オフできる条件や仕方を学習する。</p> <p>○キャッシュレス化が進む現代、クレジットカード、デビットカード、電子マネーなどの違いについて学習する。</p> <p>○実際の給料明細を見ながら、控除されるお金を学習し、実際に銀行に振り込まれる支給額を知る。</p> <p>○経済的自立は、青年期に身につけたい課題の一つである。自分の収入に合った生活をすることを学び、生き方や夢を実現するための人生計画にあった経済計画を立てられるよう学習する。家計管理の重要性を学び、収入・支出の特徴を学ぶ。</p> <p>○第一生命が配布している消費者教育教材の「人生ゲーム」を使用し、人生のライフイベントを体験し、その過程で発生しうる消費者被害などのリスクに気づく。</p> <p>○状況に応じて、安全に実施できるようであれば行う。</p> | <p>○「おとなドリル」(教育図書)</p> <p>○ライフサイクルゲームⅡ (第一生命)</p> <p>マスク・エプロン・三角巾</p> |